

平成22年12月議会～平成23年9月議会

黒河内浩の市議会活動報告

…ごあいさつ — 絆・「がんばろう日本」 — ……………

3月11日に発生した東日本大震災、大津波により被害を受けられた皆さん、またその後の栄村での大地震、さらには台風12号による紀伊半島豪雨で被害にあわれた皆さんに心からお見舞い申し上げるとともに、亡くなられた方々のご冥福を祈りたいと思います。

— 3月11日（金）午後2時46分は伊那市議会3月定例会の一般質問で市長が答えている最中でした。市役所2階にある議場もかなりの揺れで、議会審議が中断されました。その後、被災状況が明らかになるにつけ悲しくて残念でなりません。しかし、今こそ、日本人としての誇りを持ち、互いの絆を深め、「がんばろう日本」を合言葉に、ともに頑張っていこうではありませんか。この議会報告も第9号となりました。今後も市民の皆さんの期待にこたえ、議員としての職責を果たすよう頑張ります。

ホームページをごらんください。黒河内浩 検索 <http://www.kurogouchi.jp/>

市議会・議会改革特別委員会委員長として、議会改革に取り組んでいます。

みなさまのご意見をお待ちしています。



委員長として『議会改革フォーラム』を開催し、市民との意見交換会を実施しました。また、『伊那市議会基本条例』を制定すべく頑張っています。

議会基本条例(案)につきましては、「黒河内浩」のホームページをご覧ください。

美簗公民館(きらめき館)・美簗保育園周辺の道路整備を進めています。

旧美簗中央保育所前の道路



完成した美簗保育園横の道路



幹線道路の整備も進めています。

市道 上牧笠原線の末広交差点



国道美簗信号から選果場への旧道路



歩道を設置し改修した道路(上原)



伊那中央清掃センターから出た「焼却灰・ばいじん」の最終処分場(埋め立て)を視察しました。



ごみの焼却後に発生する「焼却灰・ばいじん」は、年間約1億円の費用をかけて、群馬県内にある最終処分場に運ばれて埋め立て処分されています。

新ごみ中間処理施設は環境保全からも焼却灰を極力排出しない機種とすることが必要だと思います。

美簗交通安全協会の会長としても頑張っています。



— 地区安全祈願祭で挨拶 —

後援会活動



平成23年浩龍会主催の暑気払いを実施しました。8月21日（日）に後援会主催のマレットと暑気払いを計画し、マレットは残念ながら雨のため中止になりましたが、暑気払いは多数の参加により焼肉を行いました。ありがとうございました。

平成23年 一般質問の要旨

【平成23年9月議会】 土地開発公社に係わる諸問題への対応について質問

質問内容 公社は簿価で約30億円の土地を抱え、売却も進まず、赤字状態だ。市長は市民に説明するとともに陳謝する必要がある。また公社の早期解散を明言すべきではないか。 **写真①**

市長答弁 不況のため土地の売却も進まず、市民の皆様にご心配をかけている点でお詫び申し上げたい。土地開発公社はこれまでに26社に用地を売却し、700名の雇用創出ができた。今後も売却に向けて努力する。公社の解散は現時点では明言できない。

【平成23年6月議会】 防災対策・発電対策についての質問

東日本大震災、福島第1原発の事故を受けての初の定例議会となりましたので、防災対策と自然エネルギーを利用した発電対策に質問が集中しました。伊那市はその地形から土砂災害特に土石流災害が予想されることからその対策と水力発電に対する取り組みを中心に質問をしました。

《防災対策について》

①質問内容 土石流発生危険箇所では万全の監視体制がとられているか。 **写真②**

市長答弁 ①注意報、警報等のレベルに応じ職員が参集し、監視体制をとる
②三峰川沿岸については、16か所に設置してある監視カメラから情報を得るようにしている。
③危険箇所を春と秋の年2回パトロールを実施する。

②質問内容 土砂災害防止のための地域活動支援金制度を創設してはどうか。

市長答弁 地域防災力のアップを図ることは必要だ。現在地域にある自主防災組織に資金面で助成措置をとっている。

③質問内容 治水の為の戸草ダム建設に対する市長の見解は。

市長答弁 三峰川沿岸の安全安心を守るためにも戸草ダムは必要だ。治水利水の為にも建設推進に向けて取り組んでいきたい。
三峰川上流域連絡会を立ち上げ流域全体の安全対策について話し合っていきたい。

《電力問題について》

①質問内容 戸草ダムと水力発電をセットにして、建設促進を働き掛けていってはどうか。

市長答弁 戸草ダムによる発電は、県が一回撤回しているため、これを復活させるのは難しい。伊那市としては地域にあった小水力発電に積極的に取り組みたい。

《子育て支援について》

質問内容 保育園、幼稚園に対する支援に差異が生じていないか。「認定こども園」に対する積極的な支援が必要だ。

市長答弁 幼保小連携を重視し、保育園も幼稚園も平等に扱っている。3歳未満児についての受け皿についても整備し手厚く支援している。

写真④ 移転改築を待つ現在の伊那消防署



写真⑤ 改築を待つ伊那公民館と閉館の伊那市民会館



写真⑥ 大規模改築が始まった伊那東部中



写真① 平成23年企業誘致したマロニー(株)



写真② 台風による大雨後の美和ダムバイパストンネルによる排水と監視カメラ



【平成23年3月議会】 23年度予算の内容について市政の方針を質問

白鳥市長が誕生してから初の予算編成。

①質問内容 新年度予算のポイントは？

市長答弁 財政健全化を重点とした堅実型予算だ。高齢者や子どもを大切にしたい新規事業も設けた。

②質問内容 新年度の人事構想は？

市長答弁 国交省と農水省からキャリア職員2名を管理職として迎える。
庁内では若手の登用、管理職の育成、専門職を設けてより高い市民サービスが出来るよう対応したい。

③質問内容 景気対策、雇用対策は？

市長答弁 市政の重要部分に景気雇用対策を置いて、可能な限りの対策を実施したい。

④質問内容 今後の企業誘致対策は？

市長答弁 企業誘致が雇用対策にも通じるので積極的に誘致を推進していきたい。

⑤質問内容 今後の観光政策は？

市長答弁 伊那市特有の農業、健康、景観を観光の中に組み入れていきたい。

⑥質問内容 景観計画の策定方針は？

市長答弁 景観計画策定委員会を立ち上げ、24年度の素案、25年度に景観行政団体として申請する。

【平成22年12月議会】 平成23年度の予算編成における今後の財政運営の方針と今後の大型事業について質問

①質問内容 財政健全化と景気対策の相反する両面に対してどのように臨むか。

市長答弁 景気対策として補正予算を組んで積極的に対応していく。
財政健全化のために向こう5年間のプログラムを組んだのでこれを実行していく。

②質問内容 伊那消防署の移転改築が必要だが、その対応は。 **写真④**

市長答弁 平成23年に消防署の移転時期や移転場所について検討委員会で決定していく。

③質問内容 古くなった公民館の改築を合併特例債を使って早期に改築すべきだが、その対応は。 **写真⑤**

市長答弁 西箕輪・伊那・手良公民館の順で5年以内に整備していきたい。

《伊那東部中の大規模化解消に向けた取り組みを、元PTA会長として、また学校評議員として質問》

④質問内容 東部中の大規模解消に向けた通学区変更のプランは？ **写真⑥**

教育長答弁 希望により隣接校への就学を可能にする通学区の弾力的運用と、将来的な構想としては通学区の分割や中高一貫による再編等について検討してる。

皆様のご意見お待ちしております。

検索サイトから！

黒河内浩

検索

<http://www.kurogouchi.jp/>